

一の宮っ子

第19号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成23年11月17日

球技大会



向山連区 牛野子ども会

六年 清水 美結

7月31日にドッジボール大会がありました。

私たちのチーム牛野Aは、4年生以上のチームです。

私たち牛野Aが優勝出来たのは、ドッジボールの練習の後や、ラジオ体操の後に牛野Aのみんなで練習をしたからだと思えます。私たちが練習に使った牛野公民館では、大人の人がいないとボールを使つてはいけないうきまりがあります。なので、練習の時、必ず大人の方が来てくれます。



▲みんなで手にした勝利！

来てくれた大人対子供で試合をしたり、かまえ方や投げ方を教えて下さいました。当日も、たくさんの方が応援して下さいました。たくさんさんの練習や応援があり優勝できたので、この優勝は、選手だけでなく牛野全体の賞だと思えます。

葉栗連区 島村北子子ども会

六年 松原 百花

私がドッジボールを始めたのは、3年生のときです。4・5・6年生では、一チームギリギリだったので、3年生から希望者が参加することになり、私もまよわず参加しました。

始めのうちは勝ち負けというより、みんなとプレイできることがとても楽しかったです。去年「今年は優勝ねらいます！」というかんたんな目標でがんばった結果、なんと本当に優勝してしまいました。そして今年6年生。私は去年と同じ外野です。とにかく内野の子を信じ、ボールが外野にまわったら、あせらず上手にまわして「ここだ！」と、思った



▲円陣を組んで気合も十分！

ときに当てることを心がけました。結果、今年も優勝、2連覇することができました。

私たちは島北のかんとく・コーチはお父さん達で、試合のときなど他のチームがびっくりするほど大きな声で応援してくれれます。

私たちの子ども会でのドッジは終わってしまいましたが、皆で力を合わせがんばったという素敵な思い出は忘れることはないでしょう。

西成連区 西屋敷西子子ども会

六年 杉浦 紀香

私は最初にドッジビーの話聞いた時にはあまり乗り気ではありませんでした。「貴重な夏休みを何で」って気持ちが強かったからです。

だから、夏休みに入って最初の練習は、ただ参加しているだけでした。しかし友達がすごく真げんに練習するにつれて、2回目の練習が次第に楽しくなってきました。

そして本番当日、各小学校の人達が大勢居てビックリすると共に、練習したからには1回は勝ちたいという思いが強くなってきました。

結果は、あれよあれよといううちに勝ち続け、予選通過して決勝ラウンドも一度も負けずに優勝できました。もちろん優勝した事もうれしかったのですが、同じ小学校の仲間と協力しあい、試合で楽しめたのがうれしかったです。私にとって夏休みの良い思い出となりました。



▲よ～し、僕にまかせて！

球技大会

北方町連区 大空子ども会

六年 高橋 知久

ぼくは、ラッキーです。それはキックベースボール大会に出場した昨年も今年も優勝できたからです。今年はチームのキャプテンを務める事ができたからです。

とても強いチームと戦ってきて決勝にのこると、とてもうれしい気持ちになり、決勝でも勝ったのもっとテンションが上がりました。

ぼくは、キャプテンでとても良かったです。OMチームは、みんなとても元気で仲が良く団結したチームワークで一つ

▲ みんなで団結して勝つとうれしいね

一つの試合に勝つたのだと思います。

それに、チームの中でもとてもいんしょうにのこっていることがあります。それは「ガ

平成23年度 西尾張地区

地域子ども会 指導者育成研修会

指導部長 柴山 和子

私は、6月25日愛西市で行われた研修会に参加して、講演会で講師の先生が、「子どもには、計画から準備までどのような係が必要か・どう準備するか・必要な材料は何か・経費は・広報は・話し合い、作業を分担し、責任を持つてどのように準備したかを大切に、うまく失敗させる事が大切である」と体験の重要性を言われたことが耳に残っています。

その後のグループ討議では、「地域の中の子どもと安全」というテーマで、近隣の市町村の方々と討論をして、地域の特性を活かした安全対策を取っていることに感心しました。

また、3月11日の震災後ということで、防災運動会を開催し、災害や事故に遭った時

ンバレー」、「だいじょうぶ」などの声で一人一人の心を強くしてそれも、優勝への一歩だと思います。

の心がまえを体験している話を聞いて、いろいろ考えさせられるよい体験をさせていた



▲ 安全によい体験をさせるためには



東海北陸地区

子ども会育成研究協議会

専門副委員長 杉山いづみ

10月1日、2日に渡り三重県津市で子ども会育成研究協議会が開催され、一宮市からは、

専門委員3名、安全委員2名、事務局1名の計6名で参加しました。子ども達による寸劇に始まり、「異年齢集団としての役割をはたしていますか」と言うテーマを基に、5分科会に分かれ東海北陸6県1市の育成指導者が集い、活発な意見交換が行なわれました。

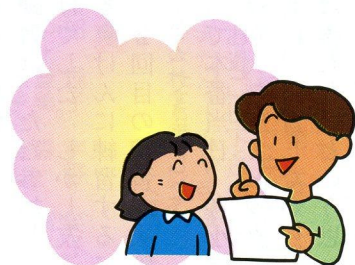
私は「ジュニア・リーダーの組織化について」の分科会に出席しました。ジュニア・リーダーの活動内容・組織の在り方など詳細に説明され、一宮のジュニア・リーダーにも携わっている私は参考になる意見を多数聞く事ができました。それと同時に、育成の在り方・会員の確保など、どの地域でもかかっている問題は同じであると実感しました。

講演として、音楽工房店主長島りょうがん氏による合唱あり、涙ありのお話を傾聴し、素敵な内容に魅了されました。

他の県・市の方々とも交流ができた、有意義な時間を過ごしました。私のこれからの活動に活かしていきたいと思



▲ 寸劇「早寝・早起き・朝ご飯！」





ジュニアリーダー研修会

高一 青山 琴音

東海北陸地区ジュニア・リーダー研修大会では、普段行うことのできない体験を、たくさん行うことができました。

1つ目に、『丸木舟乗船体験』については、二人一組で乗り、エリア内を漕いでいきました。最初は、上手にバランスをとることができず、なかなか進まなかったです。

次に、『はし作り』です。一本の木の棒を、カッターナイフで少しずつ削っていきました。二本を同じ長さ、同じ太さに調節することはとても難しく、とても苦労しました。

そして、『火起こし体験』では、木の板の一枚所に、木の棒をこすらせていきます。板と棒を垂直に行うこの動作は、腰がいたくなりました。

最後に、『飯ごう炊さん』です。今回のご飯は、空き缶を使って炊きました。火にかけた後、焦げないように、火の加減するのが難しかったです。

3日間で、縄文時代の人の

生活が、今とくらべものにならないくらい、すごいことだと思いました。

高一 加藤 歩美

私が今回の研修会で考えさせられたことは、スタッフさんの凄さについてです。

スタッフさんは、ノリが良くてテンションが高い方ばかりでした。そのノリで、研修会に来ていた皆さんを、笑わせたりに楽しませたり、いつの間にか雰囲気盛り上がっていて、皆がまとまっていて、



▲ 貴重な体験がいっぱいできましたよ！

さすがだと思いました。けじめをつけるべき所はきちんと真剣に指導して下さって、気持ちの切り替えがきちんとできている部分は私も見習わなければと思いました。

また、スタッフさん達も皆と一緒に楽しく遊んでいる姿を見て、「相手を楽しませるには、まず自分も一緒に楽しく遊ばないと」という事も、学びました。

高一 丹羽ゆうか

私は、今回初めて研修大会に参加しました。実際に行ってみると、想像していたものと違って驚きました。最初のうちはなかなかみんなとなじむことが出来ませんでした。帰る頃にはたくさんの方々が、とても充実した3日間となりました。

今回の研修では、みんなと仲良く協力することの大切さを学びました。

私は研修に参加する前まで人と関わることを避けて過ごしていました。ですが、今回の研修で他の地域の人と3日間を過ごし、とても良い経験になりました。今後はこの経験を活かして自分から進んで行動できるようにがんばりたいと思います。



▲ たくさんの友達と遊べたのしかったな

最後に、ジュニアリーダーとしてスタッフの方々の行動はとても参考になりました。私たちも立派なジュニアリーダーになれるようみんなと一緒にがんばりたいと思います。

高一 村上 友唯

今回の研修会で最も強く感じたことは、一宮のジュニアは他県のジュニアに比べて積極的に取り組む姿勢が欠けていないと感じました。

どの活動をとっても、自分ができることをすぐに見つけてやっている他のジュニアの人達とは違い、オロオロしてしまうところが多かったです。ノリも悪くてゲームで恥ずかしくてしてしまうこと、身内だ

けでかたまってしまふこと、もっと改善していくべきだと感じました。

また、事務局との連携が上手くとれなかったのも残念でした。意志の疎通ができず、少しゴタゴタしてしまい、もっとみんなとの話し合いの場を作る必要があると思いました。

今までやったことのない貴重な体験をすることができて、友達もできとても楽しかったです。

自分は副会長として、他県にも負けないような「頼れるジュニアリーダー」の集まりになれるように、今回の参加者から学んだことを活かして、一宮のジュニアを引っぱっていきけるような人になりたいと感じました。



▲ うまく火を起こせるかな？

指導者・年少リーダー研修会

大志連区 本町3丁目子ども会

六年 伊藤 実咲

私は、9月10日に行われたリーダー研修会に参加しました。

初めてだったので少し緊張したけど、講師の先生がとてもおもしろい方だったので、緊張感はずいぶんなくなりました。

私が、一番楽しかったのは、「宝探し」です。チームに分かれて宝を探し、すべて見つめられたチームはお金がたまるというゲームです。体育館の中でやったので、隠す場所はありません。隠す場所があまりないんじゃないのかなと思っただけ、いすの下やカーテンのかけ、とびらの裏など、「あれっこんな所に」と思う所にたくさん隠してありました。宝はランプで、1枚見つけるたびにひとつ見つけてやるぞと思いい、とても真剣に探しました。私のチームもすべてのランプを見つけたので、良かったです。

今日、私達が教わったことを、今度は私達がみんなに広めていきたいと思っています。



丹陽町連区 伝法寺本郷子ども会

六年 赤佐 凌

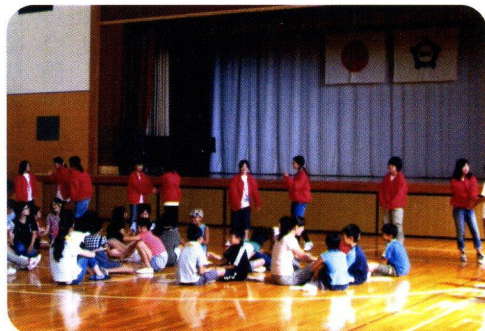
9月10日、富士小学校で行われた年少リーダー研修会に参加しました。

講師の愛知県レクリエーション協会の山内先生は、いろいろなゲームを分かりやすく説明してくださいました。ゲームの中では、初めて会った人たちと、大人・子ども・男女を問わず、ペアになったりチームになったりして、交流を深めることができました。

ぼくが楽しかったのは、「カードをさがせ」という隠されたランプを探すゲームです。同じチームの人たちと協力し



▲みんな楽しい時間をすごしたよ！



▲元気いっぱいの研修会だったよ

て探し、見つけたらリーダーに報告をします。なかなか見つからず苦労しましたが、カードがすべてそろった時は、とてもうれしかったです。

テンポ良く進んでいったので、あつという間に時間が過ぎました。そして楽しいだけでなく、年少リーダーとしてどうあるべきかも学び、大変勉強になった研修会でした。子ども会の中で、山内先生のようにみんなを上手にリードできるようになりたいと思いました。

浅井町連区 新田子ども会
五年 平野 太一

ぼくは、リーダー研修会に参加しました。最初は何かと不安でしたが体育館内で行えるジャンケンゲーム、リズムをとるゲーム、チームを作る

ゲームなどいろいろなゲームで遊びました。その中で一番楽しかったゲームはトランプ探しです。最初一人から友達を探し10人チームになります。そのチームで体育館内にかくれているトランプを見つけて答えをだします。その答えを見つげるために広い体育館の中を探し回りました。探したトランプの数字と場所をチームで話し合っているうちに違う地区の友達とも仲良くなりました。ゲームを通して友達もできて遊ぶことは楽しいことだと思いました。

行事予定

○一宮市新年子ども会大会
1月7日(土)

一宮市民会館

○連区会長・指導部長・指導者代表研修会
2月11日(土)

尾西グリーンプラザ

○24年度指導部長・連区代表新指導者ゲーム研修会
3月24日(土)

尾西スポーツセンター

速報!!

福祉とボランティア活動展「壁新聞」の投票にご協力いただきまして、ありがとうございます。今年度も来場者の方々に投票していただいた結果を報告します。

優秀賞

- 大志連区 子ども会合同
- 今伊勢町連区 南吉田子ども会
- 西成連区 赤見小学校下子ども会
- 神山連区 八幡3丁目子ども会
- 丹陽町連区 伝法寺本郷子ども会
- 萩原町連区 高木子ども会

編集後記

6月に予定していた子ども交流会が雨で中止になり、楽しみにしていた参加予定の皆さん、とても残念でした。

秋も深まり次第に寒くなってきましたが、親子で仲間で素敵な時間を過ごして下さい。子ども会で覚えたゲームや手遊びも、ぜひ取り入れてみましょう。

広報委員

- 渡部 規子・宇野 笑子
- 田中比登美・森 富子
- 渡辺 淳子・柴山 和子
- 山川みのり

(渡辺淳子)